

「キャリア教育高校」に 名称変更求める

同窓会長 山崎 宗良

この春の入学志願者数が定員150人のうち96人で64%となりました。上市高校は、これまで地域の30社を超える企業と協力してキャリア教育を推進するなど、県内でも類のない取り組みを続け、地域に役立つ人材を輩出しています。県内の志願者にこの内容が伝わりにくいのではないか？ということで、上市町が名称変更を願い出ることになりました。このことが地元新聞やネットで報道され、大きな反響がありました。「100年の歴史を前面に出すべきで名称変更すべきでない」などのご意見も頂いており、皆様の母校に対する想いを真摯に受け止めなければなりません。一方で「良いことだ。応援する。」などのご意見も多数いただいております。存続に向けた果敢な姿勢を評価頂いております。

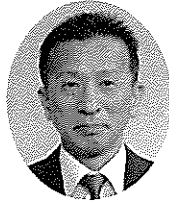
上市高校は、今年度からキャリア教育の中で「キャリアバイト」（キャリア教育とアルバイトの造語・前原校長発案）を実施しており、仕事の社会的意義・役に立つ喜び・報酬を得る体験によって地域社

会とのつながりを感じてもらいながら職業観を形成する一助としています。

県下の高校生を交えたタウンミーティングを実施して意見を聞くと、アルバイト解禁や校則を自分たちで決める、また自由に学びを選択できるなどの意見が多くみられます。このことからこれまでの上市高校の取り組みは当を得たものであることは間違いありません。

また、卒業生の進路をたどってみると、就職希望者の県内企業への就職率はほぼ100%で、アンケートに答えてくれた進学者の80から90%が県内企業に就職してくれています。

受験する高校を選ぶ時には、ほぼ偏差値で決めているのが実情ですが、何が起るかわからないこれからの時代を生き抜くために、それぞれの武器を見出し磨いてもらうための実践的な学びの場に近づいてくれることを切に願っています。



学校存続の危機

校長 前原 五輪雄

令和6年度の入学者数は100名を切り百有余の歴史ある上市高校が存続の危機に立たされている。6月の新聞では7月に上市町から知事、教育委員会に対して「県立キャリア教育校」へと校名変更を要望するとの記事が掲載された。背景には加速する少子化の波が公立高校にも押し寄せ、2027年度以降の高校再編の議論があり、中川行孝町長は「学校を残すため悔いのないよう、できること全てに取り組む」と語り統廃合の危機を乗り越えるため思い切った提案をされた。

上市高校に勤務して8年、生徒に上市町を知ってもらいたい、就職後1人でも早期離職がな

くなって欲しいとの思いから、町内企業・事業所等と連携し「職場見学」「職業を知る会」などのキャリア教育を続けてきた。本年度から「キャリアバイト」(有給の職業体験)に本格的に取り組んでおり、教室で学ぶのではなく経験をとおして「仕事」を学べるのが特徴となっている。町内協力企業は年々増加し今年度は40を超え、日本全国見渡しても、これだけのキャリア教育に取り組んでいる地域を知らない。校名変更は看板の架け替えだけにならないよう、学校では授業のカリキュラムを充実させキャリア教育の先に何があるかを見据えながら、地元を協力を仰ぎ社会に有益な生徒を輩出できるよう知恵を出していきたい。学校存続に向け2万4千人を超える同窓生の皆様には引き続き熱い思いでご指導を仰ぎたい。

第76回 同窓会定期総会次第

◇日時 令和6年8月17日(土) 午後2時～

◇会場 上市町文化研修センター 2階研修室

住所 上市町法音寺15-5
TEL (076)473-0300

- ◇次第
- 1 開会のことば
 - 2 校歌斉唱
 - 3 同窓会長挨拶
 - 4 校長挨拶
 - 5 協議
 - (1) 令和5年度事業報告・会計収支決算報告
 - (2) 会計監査報告
 - (3) 役員(案)について
 - (4) 令和6年度事業計画(案)・会計収支予算(案)について
 - (5) その他
 - 6 勤続10年表彰
受賞者

若岡	忍	教諭
杉原	大司	教諭
須曾	愛	教諭
南谷	雅子	実習助手
前田	清一	臨任講師

7 閉会のことば

上市高校ホームページ (URL : <https://www.kamiichi-h.tym.ed.jp>)

上市高校のホームページ内の同窓会と百周年記念事業のコーナーをご覧ください。同窓会報のバックナンバー(第33号[1985年]～第71号[2023年])もご覧いただけます。

令和5年度 事業報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日

令和5年7月7日 会計監査

7月20日 役員会

8月19日 第75回同窓会定期総会

同窓会会報第71号発行

7月28日 滑川支部総会

10月22日 関東支部総会(中止)

11月16日 上市支部役員会

富山支部総会、立山支部総会(中止)

令和6年2月29日 同窓会入会式

令和5年度 同窓会一般会計決算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	決算-予算(B-A)	備考
繰越金	1,193,020	1,193,020	0	前年度から
会費	348,000	346,000	△2,000	準会員(生徒)年額500円×410人 入会金(R5卒業生)1,000円×141人
役員会費	150,000	172,000	22,000	3,000円×28人 4,000円×22人
雑収入	240	248	8	配当金、預金利息 248円
計	1,691,260	1,711,268	20,008	

【支出の部】

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	予算-決算(B-A)	備考
諸会合費	280,000	134,384	145,616	
総会費	250,000	132,110	117,890	総会会場費
役員会合費	5,000	2,106	2,894	役員会お茶
その他の会合費	25,000	168	24,832	監査委員用お茶
事業費	510,000	441,490	68,510	
体育後援会費	80,000	80,000	0	体育後援会への補助
会員激励費	150,000	175,390	△25,390	全国大会生徒激励、勤続10年表彰
会報発行費	200,000	166,100	33,900	会報印刷
支部活動助成費	60,000	20,000	40,000	支部活動助成金
慶弔費	20,000	0	20,000	
旅費	50,000	0	50,000	
事務費	30,000	9,870	20,130	
通信費	28,000	9,870	18,130	各会合通知用切手
消耗品・印刷費	2,000	0	2,000	
予備費	821,260	67,210	754,050	
計	1,691,260	652,954	1,038,306	

収入決算額	支出決算額	次年度繰越額
1,711,268	652,954	1,058,314

令和5年度 同窓会特別会計決算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	決算-予算 (B-A)	備 考
繰 越 金	2,636,315	2,636,315	0	
特別会計繰入金	0	0	0	
預 金 利 息	45	45	0	
寄 付 金	0	0	0	
計	2,636,360	2,636,360	0	

【支出の部】

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予算-決算 (B-A)	備 考
特別会計基金	2,636,360	0	2,636,360	
寄 贈	0	0	0	
通 信 費	0	0	0	
消 耗 品 費	0	0	0	
計	2,636,360	0	2,636,360	


収入決算額	支出決算額	次年度繰越額
2,636,360	0	2,636,360


同窓会会計監査報告書

令和5年度同窓会諸会計について、関係諸帳簿及び預金通帳等を慎重に監査したところ、いずれの会計も適正であったことを認めます。

令和6年7月3日

富山県立上市高等学校同窓会

監事 古本政博 

監事 平井妙子 

同窓会役員等名簿(案)

任期：令和6年8月～令和8年8月(2ヶ年)

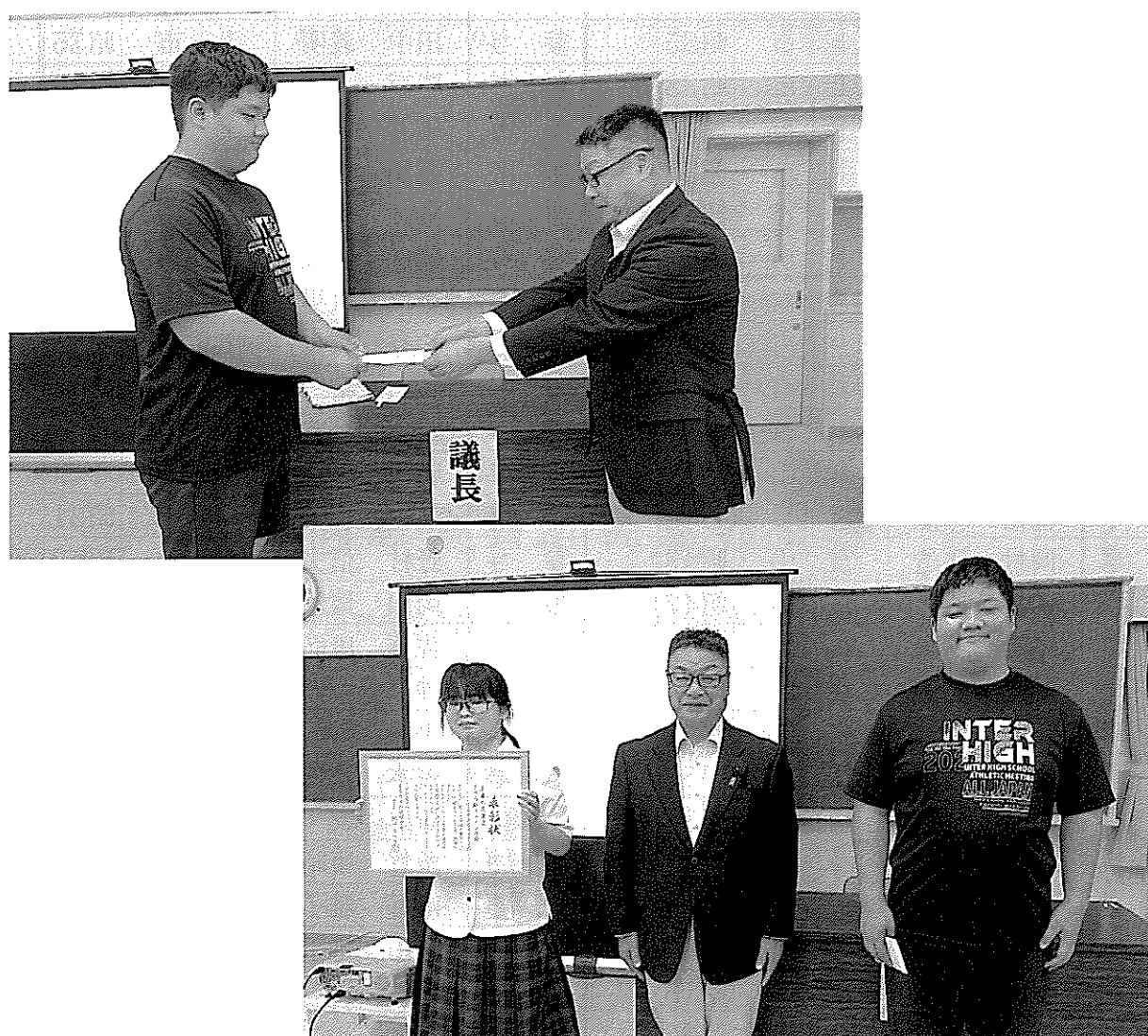
役 名	氏 名	支 部	卒業年	備考	役 名	氏 名	支 部	卒業年	備考
会 長	山崎 宗良	上 市	昭57		相談役	藤田 良久	富 山	昭41	
名誉会長	伊東 尚志	〃	昭38		相談役	窪田 一誠	立 山	昭41	
顧 問	前原五輪雄	(校・長)			相談役	出村真佐範	滑 川	昭38	
顧 問	上田 昌孝	滑 川	昭37		相談役	大村 信義	魚 津	昭38	
顧 問	中川 行孝	上 市	昭43		相談役	野村 敬明	関 東	昭39	
副会長	中村 幹雄	上市支部長	昭45		相談役	菅田 純一	(副校長)		
副会長	高見 隆夫	富山支部長	昭41		相談役	二俣 匡子	(教 頭)		新
副会長	伊東 幸一	立山支部長	昭42		相談役	中嶋 幸代	(事務長)		新
副会長	原 明	滑川支部長	昭46		参 与	伏黒日出松	上 市	昭27	
副会長	島澤 達也	魚津支部長	平元		参 与	坂井 穂悦	上 市	昭30	
副会長	藤堂 與守	関東支部長	昭40		参 与	平井 年應	上 市	昭32	
副会長		関西支部長			参 与	岡部 光雄	上 市	昭33	
幹 事	黒田 勲	上 市	昭35		参 与	田中 義明	上 市	昭35	
幹 事	山本 靖	上 市	昭38		参 与	勝戸 謙	上 市	昭39	
幹 事	石田 拓	上 市	昭38		参 与	碓井 憲夫	上 市	昭40	
幹 事	細川 和子	上 市	昭38		参 与	藤田 秀雄	上 市	昭40	
幹 事	松本 喜二	上 市	昭41		参 与	酒井 恒雄	上 市	昭41	
幹 事	二宮 正幸	上 市	昭49		参 与	鍋谷 正成	上 市	昭42	
幹 事	萩中 博文	上 市	昭61		参 与	堀田喜久男	上 市	昭46	
幹 事	松本 和也	上 市	昭63		参 与	松谷 英真	上 市	昭51	
幹 事	吉井 幸子	上 市	平元		参 与	廣田 泰三	上 市	昭51	
幹 事	佐伯 誠	上 市	平4		参 与	松本 寛	上 市	平元	
幹 事	白川 宣夫	富 山	昭41		参 与	廣田 透	上 市	平5	
幹 事	細田 秀直	富 山	昭41		参 与	嶋田富士夫	立 山	昭31	
幹 事	岡村 耕造	富 山	昭43		参 与	野村 信夫	立 山	昭42	
幹 事	田近 博之	富 山	昭47		参 与	岡田 健治	立 山	昭45	
幹 事	尾近 隆	富 山	平元		参 与	佐藤 康弘	立 山	昭48	
幹 事	長瀬 文雄	立 山	昭44		参 与	砂原 孝	滑 川	昭34	
幹 事	村崎 忠之	立 山	昭49		監 事	平井 妙子	上 市	昭41	
幹 事	高田 修一	立 山	昭52		監 事	古本 政博	上 市	昭44	
幹 事	稲崎 忍	滑 川	昭36		常任幹事	石黒 友一	(事務局長)	昭57	
幹 事	中川 保	滑 川	昭41		常任幹事	多賀 康晴	(総 務)		
幹 事	大澤 義信	滑 川	昭48		常任幹事	南谷 雅子	(会 計)		
幹 事	岩城 義隆	滑 川	昭56		常任幹事	岩田 徳子	(庶 務)		
相談役	池上 光雄	富 山	昭15						
相談役	小西 廣一	富 山	昭36						

令和6年度 事業計画 (案)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- 令和6年7月3日 会計監査
 7月30日 役員会
 8月17日 第76回同窓会定期総会
 “ 同窓会会報第72号発行
 8月1日 滑川支部総会 (予定)
 11月16日 関東支部総会 (予定)
 11月 上市支部役員会 (予定)
 未定 富山支部総会、立山支部総会

令和7年2月28日 同窓会入会式



令和6年度 同窓会一般会計収支予算書 (案)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】 (単位：円)

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	前年度決算額	比較増減 (A - B)	備考
繰越金	1,058,314	1,193,020	1,193,020	△134,706	前年度から
会費	292,500	348,000	346,000	△ 55,500	準会員 500円×345人 入会金 1,000円×120人
役員会費	150,000	150,000	172,000	0	
雑収入	186	240	248	△ 54	配当金、利息
計	1,501,000	1,691,260	1,711,268	△190,260	

【支出の部】 (単位：円)

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	前年度決算額	比較増減 (A - B)	備考
諸会合費	280,000	280,000	134,384	0	
総会費	250,000	250,000	132,110	0	総会会場費
役員会合費	5,000	5,000	2,106	0	役員会お茶等
その他の会合費	25,000	25,000	168	0	監査委員用お茶等
事業費	510,000	510,000	441,490	0	
体育後援会費	80,000	80,000	80,000	0	体育後援会への補助
会員激励費	150,000	150,000	175,390	0	全国大会生徒激励等
会報発行費	200,000	200,000	166,100	0	会報印刷
支部活動助成費	60,000	60,000	20,000	0	支部活動への助成
慶弔費	20,000	20,000	0	0	
旅費	50,000	50,000	0	0	
事務費	30,000	30,000	9,870	0	
通信費	28,000	28,000	9,870	0	各会合通知用切手等
消耗品・印刷費	2,000	2,000	0	0	
予備費	631,000	821,260	67,210	△190,260	
計	1,501,000	1,691,260	652,954	△190,260	

令和6年度 同窓会特別会計予算書 (案)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】 (単位：円)

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	備考
繰越金	2,636,360	2,636,315	45	前年度から
特別会計繰入金	0	0	0	
預金利息	45	45	0	
寄付金	0	0	0	
計	2,636,405	2,636,360	45	

【支出の部】 (単位：円)

科目	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増減 (A-B)	備考
特別会計基金	2,636,405	2,636,360	45	
寄贈	0	0	0	
通信費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
計	2,636,405	2,636,360	45	



同窓会入会式 (令和6年2月29日)

第76回 (令和6年3月) 卒業生 同窓会幹

	男子	女子
31H	寺林 奏	江端 心唯
32H	武田 力	中野 真衣
33H	澤田 猛	清水 星琉
34H	碓井 迅	藤 椋 穂香

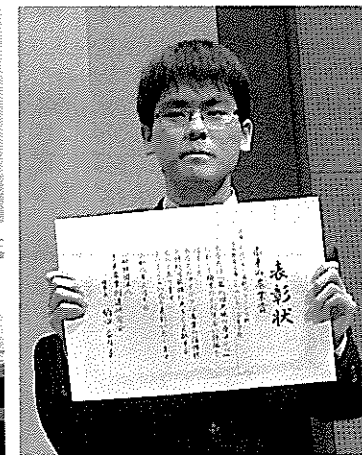
生徒の活躍

部活動等成績一覧 (令和5年9月～令和6年6月)

競技	大会名	部門	成績	氏名	クラス	備考
ウェイトリフティング	令和6年度富山県高等学校総合体育大会ウェイトリフティング競技	102kg級	第2位	張山 緋流	31H	北信越大会出場
		81kg級	第2位	古川 光希	24H	
ウェイトリフティング	令和6年度北信越高校体育大会第52回北信越高等学校ウェイトリフティング競技選手権大会	102kg級	第2位	張山 緋流	31H	全国大会出場
空手道部	令和5年度第43回全国高等学校空手道選抜大会	女子個人組手 (66kg超級)	第5位	島田 楓	33H	全国大会
グリーン分野	第8回大地の力コンペ		未来の農業賞	上市高校	グリーン分野	全国大会



▲吹奏楽部



▲グリーン分野



▲空手道部



▲ボクシング部

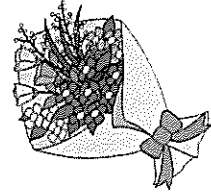
教 職 員 の 定 期 異 動

◆新任者

氏 名	職	教科	前 所 属
二俣 匡子	教 頭	数学	西部教育事務所
田近 有里	教 諭	国語	新 採
佐野 真也	教 諭	数学	富山市立興南中学校
出端 雅光	教 諭	保健 体育	富山総合支援
辻 楓	教 諭	英語	高 志 支 援
山崎 陸	教 諭	福祉	新 採
林 大作	教 諭	商業	富山いずみ
中嶋 幸代	事務長		県 教 委

◆退任・離任者

氏 名	職	教科	転 出 先
沢崎 幸一	教 頭	数学	富 山 西
幾島 悠	教 諭	国語	富 山 中 部
竹島 佳佑	教 諭	数学	高 岡 支 援
鎌森 公士	教 諭	保健 体育	黒部市保健体育課
池淵 雄大	教 諭	英語	富 山 い ず み
荒又 郁乃	教 諭	福祉	(退 職)
山田 美雪	教 諭	商業	(退 職)
福田 匡孝	兼務教諭	情報	桜 井
上杉佐緒里	事務部長		新川厚生センター



同 窓 生

卒業生数

令和6年4月現在

区 分	人数	区 分	人数	区 分	人数
中新農業学校	53	上市実科高等女学校	1,098	上市高等学校(全日制)	18,996
上市農学校	1,617	上市高等女学校		上市高等学校(定時制)	722
上市農林学校	1,008	上市高等女学校 併設中学校	76	上市高等学校(三成分校)	257
上市農林学校 併設中学校	250			併設中学校(上市高校)	248

合 計 24,305名

富山県立上市高等学校 同窓会規約

昭和24. 8. 17	規 約 設 定	昭和59. 8. 19	規 約 一 部 改 正
昭和32. 8. 18	規 約 一 部 改 正	平成5. 8. 22	規 約 一 部 改 正
昭和37. 8. 17	規 約 一 部 改 正	平成15. 8. 17	規 約 一 部 改 正
昭和39. 8. 17	規 約 一 部 改 正	平成20. 8. 17	規 約 一 部 改 正
昭和47. 8. 17	規 約 一 部 改 正	平成22. 8. 22	規 約 一 部 改 正
昭和50. 8. 17	規 約 一 部 改 正	平成24. 8. 19	規 約 一 部 改 正

第一章 総 則

本会は富山県立上市高等学校同窓会と称し事務局を同校内に置く。

第2条

本会は会員相互の親睦を厚くし、社会的教養を高め母校の発展に協力することを目的とする。

第3条

本会は第2条の目的遂行のため次の事業を行なう。
 (1) 教養向上に関する調査研究発表会協議会の開催
 (2) 母校の教育伸展に協力
 (3) 会員の弔慰
 (4) 会報及び会員名簿の編集頒布
 (5) その他必要な事項

第二章 会 員

第4条

本会は次の者を以て組織する。
 通常会員
 (1) 中新川郡立富山県中新農業学校卒業生
 (2) 富山県立上市農学校並びに富山県立上市農林学校及び女子専攻科卒業生
 (3) 上市実科高等女学校並びに上市高等女学校及び富山県上市高等女学校卒業生
 (4) 富山県立上市高等学校卒業生
 (5) (2)、(3)、(4)項の併設中学校卒業生
 (6) 上記の学校の中途退学者で入会を希望する者
 賛助会員
 富山県立上市高等学校旧職員並びに現職員
 準 会 員
 富山県立上市高等学校在校生

第5条

旧職員中本会のため特に功勞のあった者を推薦により名誉会員とする。

第三章 組織・運営

第6条

本会に次の役員を置く。
 会 長 1名 総会において会員中より選出する。
 副 会 長 若干名 総会において会員中より選出する。
 監 事 若干名 総会において会員中より選出する。
 幹 事 若干名 通常会員及び賛助会員の中より、会長がこれを委嘱する。

常任幹事 若干名 本校職員の中より事務局長1名、総務1名、会計2名、庶務若干名を会長が委嘱する。

第7条

会長は本会を代表し、会務の運営を統括する。
 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは之を代行する。
 監事は会務及び会計の状況を監査する。
 幹事及び常任幹事は会長の命を受け会務に従事する。
 会長は本会の事務等を校長に委任するものとする

第8条

役員任期は2ケ年とし再選を妨げない。
 補欠役員任期は前任者の残任期間とする。

第9条

本会に名誉会長・顧問・相談役及び参与を置くことができる。
 名誉会長・顧問・相談役及び参与は役員会の推薦により会長が委嘱する。
 名誉会長 多年にわたり会長を務め、特に功勞のあった者
 顧 問 若干名 会長経験者及び現職の学校長
 相 談 役 若干名 多年にわたり支部長及び役員を勤め、特に功勞のあった者、及び本校の教頭、事務(部)長

参 与 識見者で多年にわたり功勞のあった者

第10条

総会は会員全部で組織し、会務会計の報告、役員改選、規約の改廃、その他重要事項を審議し、決議は出席会員の過半数を以て決する。総会は毎年8月に開く。必要に応じ会長の招集により臨時総会を開くことができる。

第11条

(1) 役員会は第6条の役員及び顧問・相談役で組織し、予算・決算、その他必要な会務を審議する。
 (2) 必要ある時は、別に細則を設けることができる。

第12条

本会に支部を設けることができる。
 支部を設立するときは規約を定め事務局に提出するものとする。

第四章 経 費

第13条

本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入を以てこれにあてる。
 会計年度は4月1日より翌年3月31日までとする。

同窓会規約 細則

- 通常会員は入会費として1,000円を入会の際納入し、準会員は年額500円を納入するものとする。
- 役員は役員会費として年額3,000円を納入するものとする。

技 訓 勤 勞 自 治 向 上

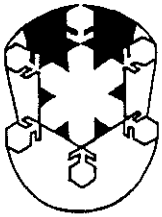
富山県立上市農林学校校歌

土井 晩翠 作詞
岡野 貞一 作曲

富山湾緑を凝す
万頃の水を眺めて
立山の連峰高く
雲際にそびゆるを見る
上市の校舎の中
農学を修むる子弟

北陸の空の象徴
雪の中湛ふる望
邦国の富を増すべき
鉄の鏡を之に加へて
額上にいたたく徽章
堅うして実あれとこそ

勤勞と自治と向上
三つの語をしるべとなして
天職をかしこみ思ひ
青春の歓喜に満ちて
いざ我等せかずたゆまず
光榮をめざし進まむ



富山県立上市高等女学校校歌

藤田 健次 作詞
平岡 均之 作曲

玲瓏高き 峯嶺の
雲に聳えて 朝を呼ぶ
名も立山の 心もて
すなほに伸びゆく 力こそ
崇き乙女の 姿なれ

見よや清冽 たまのごと
湧きて尽きせぬ 上市の
川に競ひて 淀みなし
日毎いそしむ 学びこそ
清き心の 亀鑑なれ

古きゆかりに 照映ゆる
三本の杉の 雄々しさは
青登天を 衝くがごと
至純の愛を 身に秘めて
いざや称へむ 我が校を



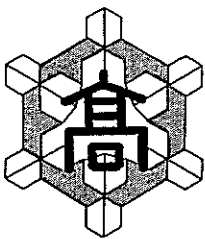
富山県立上市高等学校校歌

中山 輝 作詞
黒坂 富治 作曲

青雲光る 大立山を
こえて羽搏け 若き望み
明けゆく世紀 理想を呼べり
上市高校に 学べるわれら
愛と誠の 炬をかざし
自由の鐘を 鳴らさんかな いざ

流れもつきぬ 上市川に
競い伸ばせよ 若き力
燦く世代 榮譽を呼べり
上市高校に 鍛えるわれら
汗と進取の 鉄かざし
平和の園を 築かんかな いざ

大空ひらく 三本杉を
真直ぐ凌げよ 若きいのち
榮ゆく家郷 前途を呼べり
上市高校に 励めるわれら
清く優しき 花かざし
民主の樂土 創らんかな いざ



我等が上市高 (応援歌)

上市高音楽部 作詞作曲

大いなる 劔のもと
光る薨 我等が母校
輝く伝統 自治と向上
上高 上高 我等が上市高
聳え立つ 三杉のもと
緑深き 我等が母校
奮え若人 学と力
上高 上高 我等が上市高

FFJの歌

吉野 義之 作詞
堀内 敬三 作曲

みのる稲穂に 富士と鳩
愛と平和を 表わした
旗はみどりの 風に鳴る
土にとりくむ 若人の
意気と熱とが もりあげた
FFJ FFJ われらの誇り
北に南に わきあがる
自主と自由の 情熱が
むすび花さく クラブこそ
学徒われらの 行く道を
照らす光だ よろこびだ
FFJ FFJ われらの理想

香る大地に がつちりと
学と行とを 両の手に
伸びる生命の たくましさ
明日の日本の 農業に
若い息吹を 吹き入れる
FFJ FFJ われらの希望